



DIAS_Satellite_AMSR2_TBデータセット

1. 識別情報

名称	DIAS_Satellite_AMSR2_TBデータセット
DOI	doi:10.20783/DIAS.279 [https://doi.org/10.20783/DIAS.279]
メタデータID	DIAS_Satellite_AMSR2_TB20221122151330-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
住所	日本, 305-8505, 茨城県, つくば市, 千現2-1-1
電話番号	+81 50 3362 3064
ファクシミリ番号	+81 29 868 2961
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@dias.jp.net

3. ドキュメント作成者

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

4. データ作成者

名前	JAXA DIAS 担当
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	dias at ml dot jaxa dot jp

5. ドキュメント作成年月日

2022-11-22

6. データ作成年月日

publication : 2016-03-11

7. データセット概要

7.1 序論

■衛星/センサ

AMSR2は、GCOM-W衛星に搭載される高性能マイクロ波放射計2 (AMSR2) です。AMSR2は、ADEOS-2衛星搭載の高性能マイクロ波放射計 (AMSR) およびAqua衛星搭載の改良型高性能マイクロ波放射計 (AMSR-E) の後継であり、地球表面および大気から放射される微弱なマイクロ波帯の電波を多周波・多偏波で測定し、主に水に関する様々な地球物理量を推定するセンサです。

AMSR2は、AMSR/AMSR-Eによる、高空間分解能、かつ、低周波チャネルを含む多周波・多偏波での全球観測の継続することで、気候変化の理解・監視・予測に貢献する、信頼性が高く長期的なデータセット (海水密接度、海面水温、海上風速、水蒸気量、降水量、および海洋フラックスを含む) を作成します。

■プロダクトレベル

Gridded Level1B

■分解能

0.05度

■作成エリア

[Asia]

Country/Authority, UL_LAT, UL_LON, LR_LAT, LR_LON

Bangladesh, 21, 88, 27, 93

Bhutan, 26.5, 88.5, 28.5, 92.5

Cambodia, 10.25, 102, 14.75, 107.75

India, 15.5, 72.5, 22.5, 81

Indonesia, -8, 105.5, -5.75, 109

Japan, 35.5, 138.25, 37.25, 141

Korea, 34, 125.5, 38.5, 129.75

Lao_PDR, 14, 103, 19.5, 108

Malaysia, -1.5, 100.25, 6.5, 104

Mongolia, 45, 101, 50.5, 113

Myanmar, 16, 92, 28.5, 100

Nepal, 26.25, 80, 30.5, 88.25

Pakistan, 29, 69, 37, 76
Philippines, 13.5, 119.5, 18.75, 122.75
Sri_Lanka, 5.75, 79.5, 10, 82
Thailand, 15.5, 97.25, 20.5, 100
Uzbekistan, 39, 66, 42.5, 73.5
Vietnam, 19, 102, 23.5, 108

[Africa]

Country/Authority, LL_LAT, LL_LON, UR_LAT, UR_LON
Niger Authority, 21, -12, 4, 17
Volta Authority, 15.5, -6, 5, 3
Tunisia, 37.5, 7, 30, 12
Kenya, 5, 33, -5, 42
Lake Chad Basin commision, 18, 10, 9, 19
Morocco, 36, -12, 27, 0

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	2015-01-01
終了日	2015-12-31
時間分解能	others

7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

7.5 グリッド

次元の名称	次元の分割数	次元の解像度
column	243	0.05 (deg)
column	2041	0.05 (deg)

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Spectral/Engineering > Microwave > Brightness Temperature	GCMD_science

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

JAXA/EORC GCOM-W Web Page : http://suzaku.eorc.jaxa.jp/GCOM_W/index.html

DIASファイルダウンロードサイト : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:279>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上発表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“ 本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。 ”

13. 参考文献

Copyright(c) 2006-2021 Data Integration & Analysis System (DIAS) All Rights Reserved. This project is supported by ” Data Integration & Analysis System ” funded by MEXT, Japan
--